

「野田佳彦首相は、国民の間で盛り上がる反原発の機運を一蹴し (brush aside)、現在停止中の原発を来年夏迄に再稼働させると決意を固めた (determined)。その上で、原発無しでは日本国家が立ち行く (get by) 筈もなく、即ち、原発の速やかな段階的廃止を検討する事など不可能 (impossible)、と述べた」

9月21日付「ザ・ウォール・ストリート・ジャーナル」

増税・原発・役人

消費税・放射能・公務員

大增税・放射能・公務員・TPP

しよにんしよにんしよにん

承認必謹

TPPの謎！

「開国」とも「改国」とも異なる「壊国」

自由貿易ならぬブロック経済

アメリカの為の時代錯誤な「保護貿易」

「古い方程式」

政官業学報の既得権益集団

「新しい方程式」

天動説から地動説へ

社会的公正と経済的自由を同時に達成し、
混迷する日本に躍動感＝ダイナミズムを取り戻し、
パステルカラーに彩られた1億総中流社会の復権を！

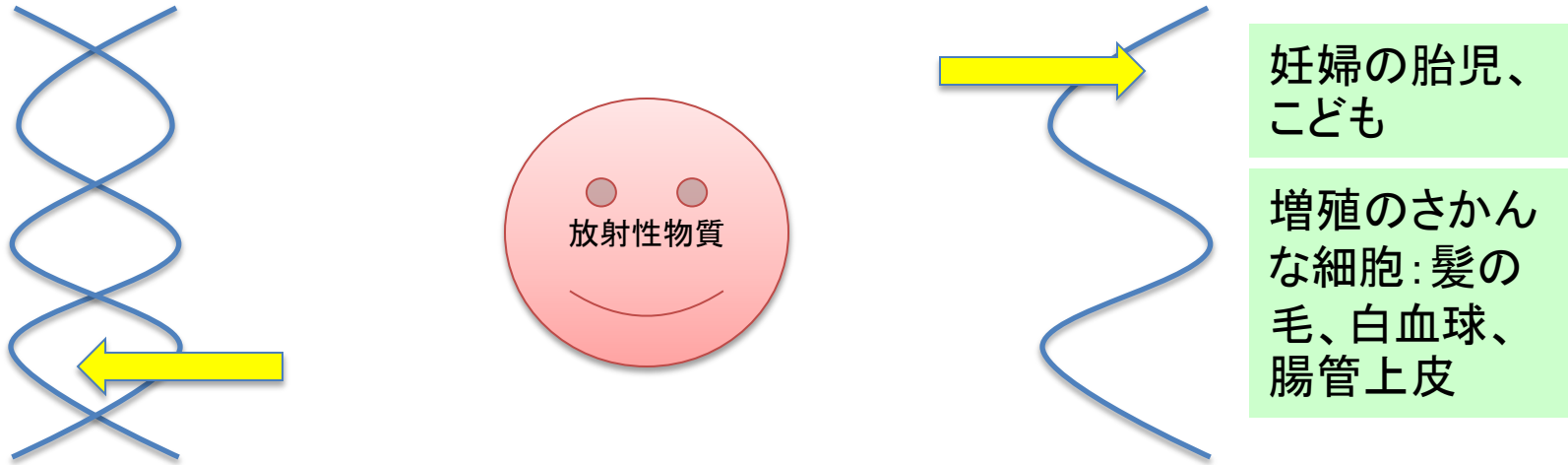
ボーダーレス

ボーダーフル

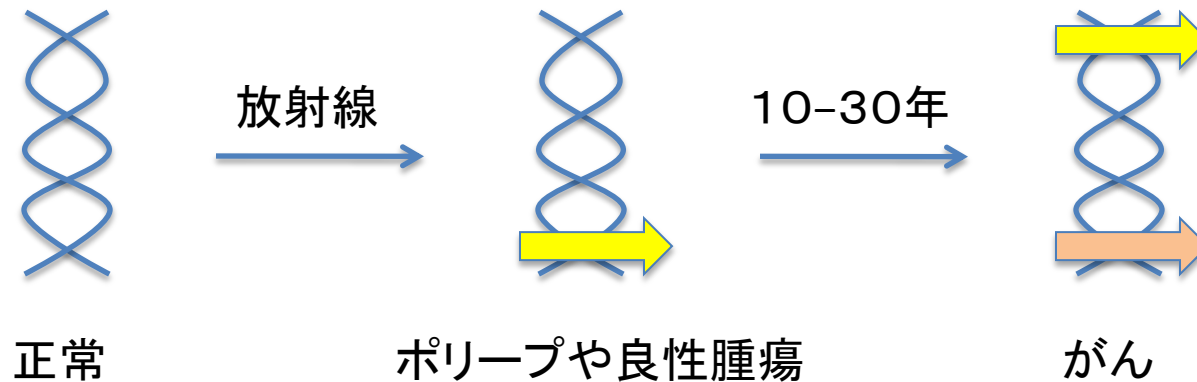
ボーダーコンシヤス
border-conscious

低濃度放射線は遺伝子を2段階で傷つけがんを生み出す

放射線はDNAの切断をひきおこすが、二重螺旋は安定で、分裂期に一本になっているときれやすく感受性が高い。



遺伝子が一つ変異するだけでは、がん化しない。最初は増殖性の変化であり、それに転移しても死ななくなる変異がおこり、がんになる。



TPP 環太平洋戰略的經濟連携協定
環太平洋パートナーシップ協定

Trans-Pacific Strategic Economic Partnership Agreement

FTA 自由貿易協定

Free Trade Agreement

EPA 經濟連携協定

Economic Partnership Agreement

FTAAP アジア太平洋自由貿易圏

Free Trade Area of Asia-Pacific

菅直人首相の演説(2010年11月13日横浜市)

「我々が集う横浜は、当時開かれた港の一つで、今日では日本でも屈指の国際港に成長しました。その横浜の地で、皆さんを前に申し上げたいことがあります。**日本は、今また、国を開きます。**」

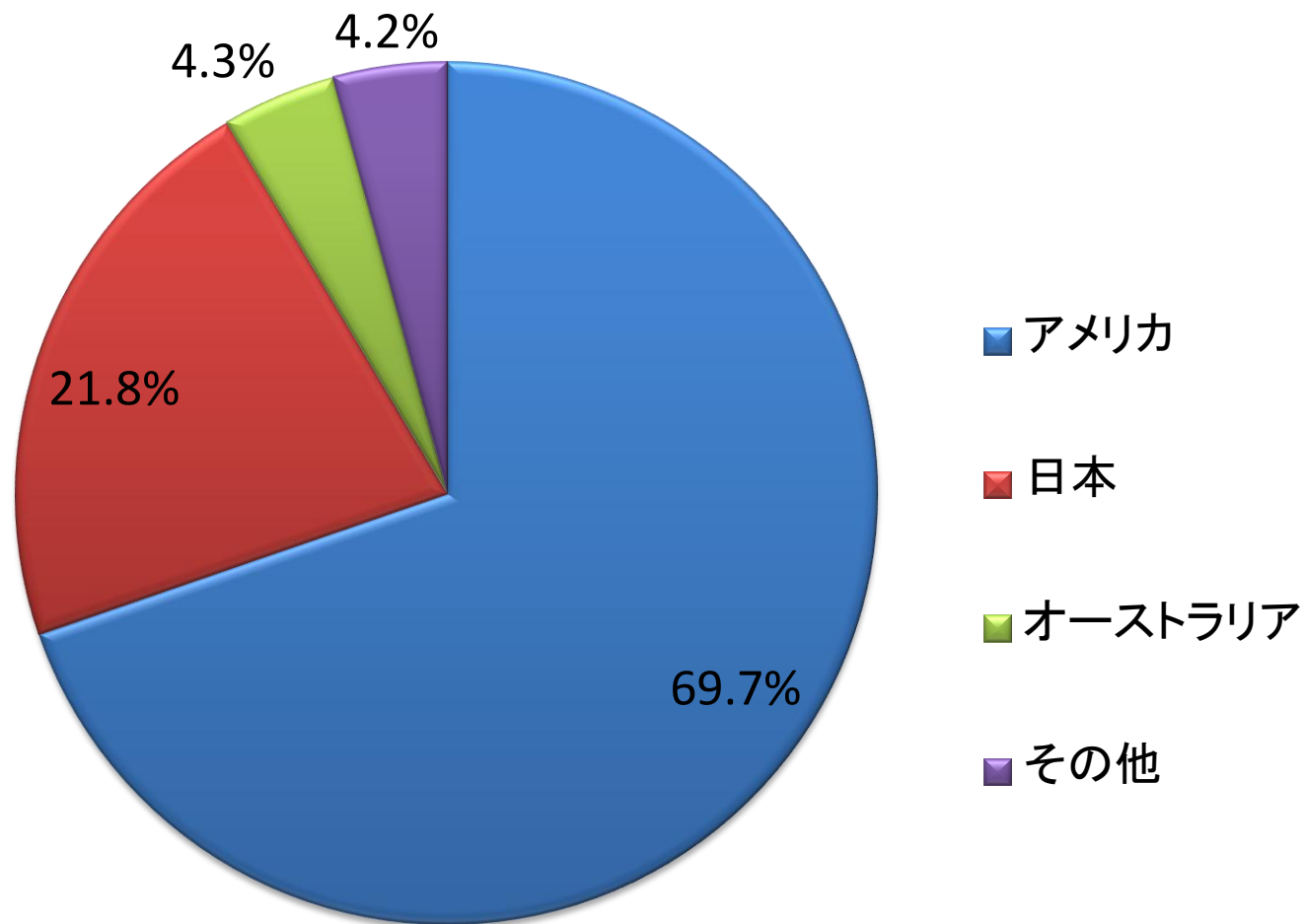
「今日、**世界の多くの国々が「国を開き」、**次々と経済連携協定を結び、自由な貿易圏を形成しています。率直に言って、**わが国はこの世界の潮流から取り残されつつあります。**」

「日本の繁栄は、世界、**特に発展著しいアジア太平洋地域**と共に成長の道を歩む、ということ抜きに考えられません。」

「**環太平洋パートナーシップ(TPP)**については、国内の環境整備を早急に進めるとともに、関係国との協議を開始します。」

「**自由貿易を進めるとともに、農業改革を推進します。**」

TPP交渉参加国に日本を足した GDP規模の比較



出典: 世界銀行「World Development Indicators 2010」
(2007年発表数値に基づく)